

# NR-0201 ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】  
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。  
本キットは以下の車種に対応します。  
・201系  
本キットは、トレーラー車専用です。  
動力ユニット付き車に使用すると、チラツキ対策を施していないため、前進時にテールライトが、後進時にヘッドライトが、チラチラと点灯してしまいます。

⚠️【注意】

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【バックリスト】  
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないか確かめください。

【ライトユニット】

- ・ヘッドライトユニット : 1個/セット
- ・テールライトユニット : 1個/セット
- ・ヘッドライトユニット用スペーサー(黒プラ板) : 2枚/セット

【その他】



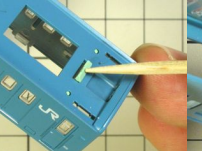
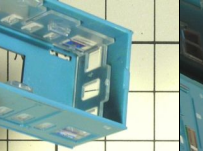
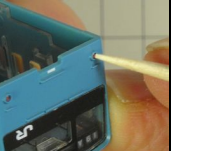

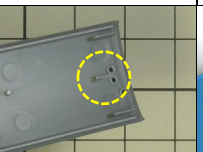
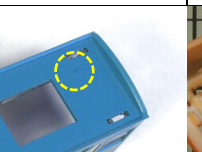

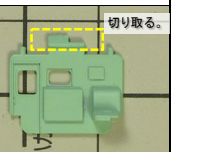




- ・説明書(本紙) : 1枚
- ・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱











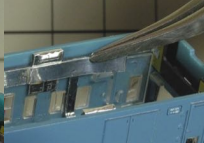
※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。  
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】

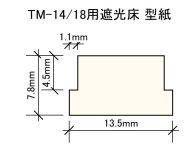
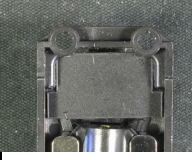
- ・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)
- ・ピンセット
- ・ニッパ
- ・プラスドライバー
- ・両面テープ
- ・木工ボンド
- ・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビー」など)
- ・直定規
- ・塗装面を保護する柔らかい布
- ・ポンチ(プッシュピンなどでも可)
- ・サンドペーパー
- ・マスキングテープ
- ・瞬間接着剤
- ・遮光用の塗料(黒または銀)

## ●取り付け手順

1. 分解する				
1-1 床板を外す 	1-2 屋根を外す 	1-3 乗務員室仕切りを外す 	1-4 側窓を外す 	1-5 テールライトを外す 
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	屋根は、内側からツメを楊枝などで押し外します。	乗務員室仕切りは、屋根を外して天井上の爪を外します。	窓ガラスは、連結面、側窓の順に外します。	テールライトは、外側から押して外します。この部品は使用しませんので、保管します。
2. 車体を加工する				
1-6 ヘッドライトを外す 	2-1 屋根を加工する 	2-2 天井を加工する 	2-3 ヘッドマーク爪の加工 	2-4 乗務員室仕切りの加工 
ヘッドライトは、前側から押して外します。前面窓は外す必要はありません。	屋根裏のライトレンズを押しさえる爪を削り取ります。	天井上にある突起を削り取ります。	ヘッドマークのある車両は、固定用の爪を約1.5mmに切り詰めます。固定が甘くなる場合は、ゴム系接着剤などで補います。	乗務員室仕切りの固定用の爪の内、天井の上に出る部分を切り取ります。
3. 床板を加工する		4. ライトユニットを取り付ける		
2-5 スカートを加工する 		4-1 ヘッドライト下側を遮光する 		
スカートの両サイドのツメを切り取ります。		ヘッドライトの周囲に、12mm×8mmのポリエステルテープを貼ります。ヘッドライトが入る窪みより少し前側に貼ります。		
床板前端の両サイドを切り欠きます。枕木方向はダミーカブラーの取付け穴まで、線路方向はTNカブラーの台座の手前まで切り欠きます。		ヘッドライトが入る窪みに、Y字形の穴込みを入れ、テープを窪みに沿って凹ませます。		
レンズの穴を、外側から針で印をつけ、内側から楊枝で押し広げます。				
4-2 ヘッドライトレンズをはめる 		4-3 ヘッドライトユニットの取付 		
ヘッドライトをしっかりとはめます。		ヘッドライトの両側に、スペーサーを両面テープで固定します。		
		ヘッドライト基板を両面テープで固定します。		
		14mm×8mmのポリエステルテープで、LEDとレンズを覆い、前面上部にはみ出しているポリエステルテープの上に重ねます。		
		2枚のポリエステルテープの境目を、14mm×3mmのポリエステルテープで重ね貼ります。		

		5. 配線する	
4-5 ヘッドライト遮光の仕上	4-6 テールライトユニットの取付	5-1 側窓の凸部にアルミテープを貼る	5-2 側窓下にアルミテープを貼る
			
前面上部からはみ出した部分を、よく切れるカッターで取り除きます。	テールライトユニットをはめます。緩い場合は、両面テープなどで固定します。	5mm×7mmのアルミテープを4本用意します。側窓の内側・両端、ボディとの嵌合部の凸部にテープを貼ります。テープの先端が窓ガラスのリブに当たるようにします。はみ出したテープを側窓の外側に折り返します。綿棒や指でよく押さえ、凸部に馴染ませます。両側の側窓の両端、計4箇所の凸部に貼ります。	2.5mm×108mmのアルミテープを2本用意します。側窓の両端の凸部をつなぐように、テープを貼ります。
(5-2つづき)		5-3 側窓をはめる	5-4 天井上まで配線する
			
両側の側窓に貼ります。	側窓をはめます。続いて連結面のガラスをはめると、側窓が固定されます。(必要に応じて両面テープを併用すると、よりしっかり固定されます。)	1.5mm×18mmのアルミテープで、側窓下のアルミテープから天井上まで配線します。 <b>※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。</b>	6mm×10mmのアルミテープで、4-1の配線と、ヘッドライトの給電パッドを覆います。 <b>※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。</b>
5-6 テールライトへ配線する	5-7 給電パッドの重ね貼り	5-8 側窓下の重ね貼り	
			
1.5mm×12mmのアルミテープで、側窓下のアルミテープからテールライトの給電パッドまで配線します。 <b>※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。</b>	テールライト給電パッドの通電の確保を期して、3mm×5mmのアルミテープを重ね貼ります。 <b>※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。</b>	側窓下の通電の確保を期して、3mm×16mmのアルミテープを重ね貼ります。 <b>※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。</b>	

●遮光床を取り付ける(動力ユニット付きの中間車に室内灯を取り付ける場合にお好みで)

0. パーツを作る	1. 遮光床を取り付ける
 <p>TM-14/18用遮光床 型紙</p> <p>1.1mm ノコ</p> <p>7.6mm 4.5mm 13.5mm</p>	
0.5mmのプラ板でパーツを作ります。 (遮光に適した黒いプラ板を分売しています)	動力ユニットのフレームの開口部に遮光床をはめ、両面テープで固定します。 前後両端に取り付けます。

